

会報八幡平

編集・発行

一般社団法人

八幡平市観光協会

責任者：会長 米川次郎

〒028-7303

岩手県八幡平市柏台1-28

TEL：0195-78-3500

FAX：0195-78-3838

新年のご挨拶

(一社) 八幡平市観光協会
会長 米川次郎

平成最後の年となる今年も、会員の皆様には穏やかにスタートされたものとお慶び申し上げますと共に、輝かしい新時代の幕開けに相応しい年となるよう祈念いたしました。

さて、昨年は当協会として長年の懸案事項でありました旧八幡平レストハウスの撤去及び擁壁整備工事も、市のご理解をいただき見事完成しました。ヨナルパーク八幡平の玄関口としての景観に相応しいものに整備されました。

いよいよ、当地方創生の切り札である観光事業、特にも訪日外国人客の八幡平市への誘客を積極的に促進する施策の遂行に努めなければなりません。NHKBSで、にっぽん百名山や紅葉ランギング等で八幡平の魅力が詳細に全国に紹介され、大きく認知度が高まりました。更に「岩手山・八幡平・安比高原50kmトレイル」、「八幡平ドラゴンアイ」等、その情報を積極的に発信し、インバウンドの核

として位置付ける必要があります。また、八幡平DMOの主要施策として格好の題材でありますので、是非関係機関と協同し総力をあげて、その効を高める年としなければなりません。平成から新時代への移行となる、今年の本市観光環境は国の成長戦略としての施策の取組や、ラグビーワールドカップ釜石開催、そして東京オリンピック・パラリンピック等の国家プロジェクトの遂行に伴う否応なしの余波を大きなチャンスとして捕え心して対応しなければなりません。

更に、例年開催される本市の特徴あるイベント、桜と雪の回廊観光キヤンペーンや山賊まつり、八幡平ふるさと花火まつり、スキーカーリング各種大会等、多くの方々の期待に添う事業として益々活性化を図り確実に実行していくなければなりません。幸い、本市の四季はそれぞれ優れた特性を有しておりますので、その優位性を有効活用し観光産業に寄ることが当協会の使命と考えていますので、会員の皆様と共に鋭意取り組んでまいります。更なるご指導と

ご協力をお願い申し上げご挨拶いたします。

台湾観光プロモーション



今回は八幡平市としては初めて台北市の台湾知日協会（台湾にある日本に理解を持つ台湾民間団体）、台中市の旅行業協会訪問が大きな目的となっていました。台湾知日協会では八幡平市の観光PRのほか、今後のビジネスにつながる可能性などについて会談したほか、役員に台湾才媛市長は「関係する市町村（盛岡広域）と協議をし、具体的なものを5月に商品として出せるよう努力する」と話し、今後のプロモーションについて市の調整が課題となりました。

会談終了後には、台中市・台北市内旅行会社など約30名による八幡平市主催の商談会・昼食会がありました。12月に八幡平市を訪れている6名も参加しており、初対面の旅行会社との間に入つて八幡平を説明して下さるなどうれしい再会となりました。新規旅行社にも八幡平市に送客していただきましたため、更なる情報発信が必要と感じました。今回、台湾から日本への旅行客数500万人に対して日本からのアウトバウンド（出

ペラ座などを案内していただくなどおもてなしを受け、交流を深めました。

台湾旅行業協会では役員など十数名の対応を受け、八幡平ビルクラウムやトレイルランに興味を示すなど具体的なディスカッションとなり、4月以降の当市への下見ツアードカラップ釜石開催、そして東

泊4日の行程で、八幡平市長商工観光係長とともに同行しました。

の台湾観光プロモーションに開催案や、5月の台北市での旅行博出展の打診など積極的アプローチがありました。田

岡市長は「関係する市町村（盛岡広域）と協議をし、具体的なものを5月に商品として出せるよう努力する」と話し、今後のプロモーションについて市の調整が課題となりました。

国日本人客)は200万人と少ないことが各訪問先で話題となりました。台湾に比べて日本のパスポート取得に係る経費は高く、八幡平市ではパスポート取得率が低いようですね。市長は「県に再度補助制度の拡大を働きかけたい、八幡平市からもツアーや等組めるようになればよいが」と述べられました。

2度目の台湾訪問の機会を得て、マンションが立ち並ぶ大都市の様子を目の当たりにし台湾の豊かさの一端を知り、一方では、路地裏の古き日本に似たたずまいにも触れ、台湾旅行者が当市に期待するもの、受入にあたって不足しているものなどについて考える機会となりました。台湾は治安が良いといわれ、ある程度事前に下調べをすれば



食事、買い物など日本語だけでも困ることはなく、花巻空港から出発する初めての海外旅行先としては行きやすい場所ではないでしょうか。

(斎藤)



今回は大きなイベントは設けず、初日は新安比温泉、ふうせつ花、みそ茶屋などに立ち寄り、ゆっくり温泉や買物を楽しんでいたく内容でした。参加者からは「夜に友人とゆっくりおしゃべりをすることが楽しい」「温泉だけでも十分」と話していました。

2度目の台湾訪問の機会を得て、マンションが立ち並ぶ大都市の様子を目の当たりにし台湾の豊かさの一端を知り、一方では、路地裏の古き日本に似たたずまいにも触れ、台湾旅行者が当市に期待するもの、受入にあたって不足しているものなどについて考える機会となりました。台湾は治安が良いといわれ、ある程度事前に下調べをすれば

岩手県民の森森林ふれあい学習館フォレストアイでは、特設展示の段ボールのおうちやわもちや、手作りの手芸品やわもちや、手作りの手芸品をゆっくり見学し、手作りのアクセサリー、根付等を手に取って談笑し、お土産にしている方も見られました。軒先の巨大な「つらら」や、移動中に体験した「ホワイトアクト」など沿岸では見られない風景も楽しんでいたいようです。

今年は皆さんから参加費をいただきこの事業を実施していますが、参加者は八幡平

申込され、野菜や酒、お菓子、味付けたまごなど沢山の商品を購入いただいて八幡平市を応援していただいていることを実感しました。



八幡平山頂レストハウス 従業員募集

観光協会では八幡平山頂レストランの従業員(4月中旬旬(11月上旬))を次のとおり募集します。

■募集職種(いずれも若干名)
売店・食堂・施設管理など

■応募資格
市内に住む健康な方で、自家用車などで松尾八幡平ビジターセンターまで通勤できる人(レストハウスまで送迎あり)
■給与
時給770円
■有休・社会保険・雇用保険
制度あり
■申込方法
市販の履歴書に必要事項を記入して、協会へ郵送または持参してください。
■申込期限
2月28日(木)

詳しく述べてください。

申込され、野菜や酒、お菓子、味付けたまごなど沢山の商品を購入いただいて八幡平市を応援していただいていることを実感しました。

観光協会の主な会議等

2月

1日▼八幡平温泉郷活性化観光客向けタクシープラン意見交換会(次長)
4日▼三役会議
6日▼松尾八幡平物産館産直組合通常総会(事務局長)
8日▼第2回DMO推進部会(事務局長)
9日▼八幡平・安比ゆきフェスティバルオープニング(会長・事務局長・次長・事務局員)
9日～10日▼八幡平エンジョイ雪合戦大会(事務局長・事務局員)
13日～14日▼小規模宿泊施設誘客支援事業(次長)
14日～19日▼タイ国際旅行博(事務局員)
18日▼岩手山・八幡平・安比高原50kmトレイル協議会(事務局長・次長・事務局員)
21日▼WEBマーケティングセミナー(次長)／不動の滝まつり関係者打合せ会(事務局長・事務局員)
23日～24日▼いわてS-11スイーツフェア(次長・事務局)